

令和 8 年度第 1 回
秋田県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
東北職業能力開発大学校附属秋田職業能力開発短期大学校部会
開 催 概 要

1 開催日時

令和 8 年 7 月 3 日（金） 13：30～15：00

2 開催場所

秋田職業能力開発短期大学校 会議室

3 主な議題

- ・令和 7 年度事業実績について
- ・令和 8 年度実施計画について
- ・質疑応答、意見交換

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。

主な意見は、以下のとおり。

・採用した秋田短大校の修了生は、高卒採用者ではついてくるのが難しい作業にも対応できており、2 年間にすごく大切な学びがあることを実感している。

・秋田短大校は地域の最後の砦であり、秋田短大校が無くなるようなことになれば、地域にとって大変な損失になるため、委員全員で入校者が増える方策を考えていかなければならない。

・昨年度の定員充足率が一昨年度の実績より上昇したのは大変な努力の結果であると思うが、努力だけではなく、今後も新しいアイデアを出し合いながら、何かできることがないか考え続けなければならない。

・秋田短大校は、学生の就職に対してきめ細かに取り組んでいると評価できる。

・愛称を「東北能開大秋田校」に変更されたとおり、秋田短大校を修了して応用課程に進み、そこを修了すれば大卒相当になるということを、もっと PR すべき。

令和8年度第1回秋田県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
東北職業能力開発大学校附属秋田職業能力開発短期大学校部会
委 員 名 簿

【委員】

＜学識経験者代表＞

仲谷 博志 株式会社北鹿新聞社 取締役編集局長

＜労働者代表＞

藤嶋 靖 連合秋田大館鹿角地域協議会 事務局長

＜中小企業代表＞

白川 懸士（座長） 大館商工会議所会頭
藤盛 公之 秋田県北部テクノプラザ 幹事長

＜行政機関代表＞

篠田 浩 秋田県産業労働部雇用労働政策課長
北林 武彦 大館市副市長
小笠原 洋行 大館公共職業安定所長

＜教育機関代表＞

伊藤 康夫 秋田県立大館桂桜高等学校 校長